

## 脱炭素推進モデル企業：吉玉精鍍(株)はこんな会社です

まず、当社の会社概要を紹介します。

### 会社概要

企業名 : 吉玉精鍍株式会社  
設立 : 昭和50年7月(吉玉工業有限会社より分離独立)  
代表者名 : 代表取締役社長 吉玉典生  
業種 : 金属表面処理(めっき)業  
従業員数 : 90名  
売上高 : 11億円(令和7年6月期)  
近年の受賞歴: 宮崎中小企業大賞(平成30年度)  
地域未来牽引企業選定(平成30年度)  
健康長寿推進企業等知事表彰(令和3年度)、健康経営優良法人認定(令和3年度)  
ISO関連 : 平成11年、ISO14001(環境マネジメントシステム)審査登録  
平成17年、ISO9001(品質マネジメントシステム)審査登録  
平成29年、両者を統合し、2015年版の統合マネジメントシステム開始



昭和21年、延岡市に自動車修理工場として個人創業。昭和29年にめっき工場を操業し、現在は県内に2社しかないめっき工場の一つとして、宮崎県内及び九州エリアを中心に電子部品の表面処理などを受注しています。

半導体、電子、電気、自動車、一般機械の各種部品をはじめ、抵抗器キャップへの錫めっき、半導体モールド用精密金型への高精度硬質クロムめっき、セラミックス基板へのNi+Auめっきなど、差別化された独自の技術、技能の高さが地域を超えた受注に繋がっています。

環境に対する取り組みとして、これまで産業廃棄物として処分していためっきスラッジの一部から、(弊社が開発した錫回収装置を活用し)高濃度の錫スラッジを製作しています。錫精錬業者への売却が可能となり、産廃コスト削減と資源リサイクルを両立させるモデルを完成しました。



また脱炭素化への取り組みとして、現在以下の事柄に取り組んでいます。

- ・蛍光灯のLED化(優先的に8時間使用する機器を交換済み)
- ・会社全体のデマンド管理(クラウドサービスを使用)
- ・デマンド目標値を基準にしたエアコン連動運用(オーバー時は自動停止)
- ・会社全体の脱炭素対象エネルギーの把握
- ・ボイラー稼働時間のタイマー制御(使用時間を考慮し、タイマー式で稼働)

## 2025年9月10日、第1回目の訪問をしました

当機構とリコージャパン(株)宮崎支社との伴走支援チームで会社を訪問し、本事業の詳細内容及び今後のスケジュール等について説明しました。

スマート業務変革室 畝原室長からは以下のような発言がありました。

「今回選定いただいたことを機に、脱炭素への取り組みを仕組み化し、継続的に実施されるよう体制整備したいです。」

当社では既に、LEDへの更新、デマンド管理や使用電力量の見える化などに着手しており、非常に積極的な姿勢が伺えます。

今後は以下のような取り組みを計画しています。

- ・ 空調室外機への遮熱対策(西日も受け、非常に熱くなるそうです)
- ・ 建屋屋根(スレート)への遮熱対策
- ・ 地下水や冷却用放水エネルギーの活用(夜間電力への活用)
- ・ 局排気装置内モーターのインバータ化(回転数を調整し、消費電力を低減します)



### 当社工場内の様子

会議室で打ち合わせした後、工場各所を見学しました。



めっき液を温めるためのボイラー設備



局排気装置(モーター駆動)



屋根への遮熱対策を予定している6号棟



自動めっきライン



一般ものめっきライン



錫回収装置(自社開発)